

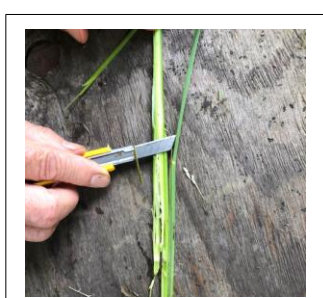
堂 谷 津 の 里 か ら

堂谷津の里では、5月の連休に植えた稲の苗が、順調に生育・出穂し、谷津田を渡る風に、青い穂を揺らしています。当初、ドロオイムシによる被害を心配しましたが、その影響は少なかったようです。これから、夏の日差しを受けて、稲穂は成熟し、田んぼ一面を黄金色に変えてくれるでしょう。今年は、水不足に悩むことは少なかったのですが、集中的な大雨があり、その影響によるものなのか、残念ながらホタルの飛翔が少なく、観察会は中止になりました。来年は、ホタルが乱舞する幻想的な光景を期待したいと思います。

【田んぼでは】



6月の親子米づくり・自然体験教室では、田の草取りに汗を流しました。



稲の主桿をカッターで開き、幼穂の長さを確認し、出穂、成熟期を予測しました。



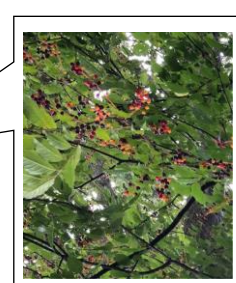
7月の親子体験教室で作った案山子に見守られながら、ヒメノモチも、いのちの壺も出穂しました。

【山林では】



昨年カシノナガキクイムシに襲われたコナラ 20 本は生き残っていますが、新たに根元近くにフラスを大量に発生させ、葉の枯れたコナラがコナラ広場周辺だけでざっと見て 10 本確認されました。

【活動広場では】



ウワミズザクラの実

丸太テーブルが完成しました。倒木を活用して、会員が力を合わせて作り上げた作品です。テーブルを囲むと話が弾みます。

報告

「大賀ハス」の栽培レンコンがやって来た！

千葉市政 100 年、平和を願う「大賀ハス」70 周年のレンコンを堂谷津の田んぼの隅っこに植えさせてもらえることになり、千葉市公園緑地課に相談したところ、今年最後となる植え替え講習見学を受講することになり、レンコン 5 本の分根を受けることができました。

しかし、交配を避けるため、入り口の小さな田んぼでの栽培から始めることになりました。今年初めての蕾は開花までに至りませんでした。再び蕾が顔を出し、開花期待がふくらみます。以下は、栽培管理を引きうけてくれた会員からの栽培報告です。

- 3 月 24 日：千葉公園の種蓮根 5 本を受領し仮移植。



- 4 月中旬：圃場が決まり、畦畔に止水シートを張り、穴埋めを施し、湛水後プラスチック容器ごと設置。



- 6 月上旬：浮き葉が出て順調に育ち花芽が出てくるのを待つ。
- 6 月下旬：蕾が顔を出すが、開花ならず。
- 8 月上旬：再び蕾。今度こそ開花して欲しい。



<情報コーナー>

今年の稲刈りは、昨年と同様、新型コロナウイルス感染防止のため、会員だけでの活動となります。感染防止対策を講じながら、通常作業日 8 月 24 日（火）の 9 時から実施します。多くの会員の皆さんの参加をお待ちしています。

NPO 法人バランス 21

E-mail :yatosatoyama@gmail.com

URL :<https://balance21.jimdo.com/>

連絡先：千葉市若葉区谷当町 70

TEL & FAX:043-239-0645（現地）